

## 発 言 通 告 書

発言者氏名	関沢敏行
発言の会議	令和2年 8月31日 本会議
発言の種類	質 疑、 <u>一般質問</u> 、緊急質問、討 論、その他
質疑等の方式	一 括、 <u>一問一答</u>
答弁を求める者	市 長

### 【件名及び発言の要旨】

#### 1 コロナ禍における行政のデジタル化について

- (1) 本市職員のテレワークの実情及び実施後に分かった課題等について
- (2) コロナ禍におけるデジタル化への理解が進んでいることについて
- (3) デジタル化を妨げている「対面・紙・判こ文化」について
- (4) デジタル化による業務の変更及び改革への理解と合意形成が大きなハードルとなっていることについて
- (5) 改革に人材が必要不可欠との考えに対する市長の所見について
- (6) 人材の確保策と育成及びデジタル化の進捗状況について
- (7) トラストサービスの導入について
- (8) オンライン診療の効果等の検証に当たり、医療従事者等から幅広く意見を聞き、エビデンスを見える化することについて
- (9) 行政のデジタル化による市民生活の利便性向上について

- (10) デジタル化を推進するに当たっての子どもや高齢者への配慮について

## 2 マイナンバーカードについて

- (1) マイナンバーカードを活用したコンビニの証明書交付サービスにおける市民の反応及び費用対効果の分析について
- (2) 行政手続の完全デジタル化に向けたマイナンバーカードの普及について
- (3) マイナンバーカード普及のため、セキュリティー対策を広く周知することで安心していただく必要性について
- (4) マイナポイントのサポート窓口の利用状況及び課題について
- (5) マイナポータル サービスメニューを拡充することで、マイナンバーカードの普及を推進することについて